

報道関係各位

2001年2月26日

**Q : 日本で一番売れている車はなに？**

**A : 『トミカ』の販売数量は国内最高**

**何と1千万台達成 !**

株式会社トミー（社長：富山幹太郎）は、ミニカーがん具『トミカ』の発売開始から30年の節目となる、2000年4月より2001年2月の10ヶ月間で、単品販売数量1千万個を達成いたしました。これは2000年度の実車販売台数を上回り、さらに、主要購買層となる2～5歳児では、全員が1人1台以上の『トミカ』を持つことになる数字です。

それまで外国車種が中心だったミニカーの世界で、国産乗用車をモデルにしたミニカー『トミカ』が誕生したのは1970年です。この時代はマイカーブームの到来や東名高速自動車道の開通などが相次いだ日本のモータリゼーションの幕開期でもありました。わずか6車種でスタートした『トミカ』ですが、その後、高度経済成長期という時代背景を反映してそのバリエーションに建設車両車が登場したり、70年代後半のスーパーカー、80年から90年代かけてのF1など、時代時代のブームを取り入れながら、これまでに568車種を作り、累計で4億6千個以上を販売してきました。

また、『トミカ』の人気は販売数量だけではなく、その集客力にもあらわれています。30周年の記念事業として、東京・大阪・名古屋・札幌で『トミカ博』というイベントを開催しましたが、これまでに合計で21万人以上の方が来場されています。モーターショー以上の動員数ということもあり、いちブランドのがん具イベントとしては他に類を見ない盛況振りといえます。

歴代『トミカ』の展示や、オリジナル『トミカ』を作成できる特設コーナー、ジオラマに、記念品の販売コーナーなど『トミカ』にかこまれた会場では、目を輝かせている子どもさんにまじり、懐かしそうに展示品を眺めている大人の方々もたくさんいらっしゃいました。

なお、本年3月17日からは九州地区での『トミカ博』開催を予定しています。

『トミカ』は発売開始から30年を迎えるロングセラー商品に成長し、親子2世代ががん具として定着していますが、さらに3世代4世代と引き継がれて行くことを目指していきます。

## 『トミカ』

発売開始 : 1970年8月発売  
価格(2001年2月現在) : 360円/個  
材質 : 亜鉛ダイキャスト  
累計生産車種(2001年2月現在) : 568車種  
累計販売台数(2001年2月現在) : 4億6千万台以上

## 『トミカ博』概要

### 大トミカ博2000

開催地 : 池袋サンシャインシティワールドインポート4F展示ホールA  
開催期間 : 2000年8月21日・9月3日(14日間)  
来場者数 : 80,541人

### 大阪トミカ博2000

開催地 : アジア太平洋トレードセンターAホール  
開催期間 : 2000年11月3日・4日・5日(3日間)  
来場者数 : 41,584人

### 名古屋トミカ博2001

開催地 : ポートメッセなごや2号館  
開催期間 : 2001年2月11・12日(2日間)  
来場者数 : 69,948人

### 札幌トミカ博2001

開催地 : 札幌ファクトリー一条館イベントプラザ  
開催期間 : 2001年2月17・18日(2日間)  
来場者数 : 22,687人

### 九州トミカ博2001(予定)

開催地 : 北九州スペースワールド  
開催期間 : 2001年3月17・4月8日(23日間)